

茶

に触れ、地域と触れ合う 勤労体験授業「学校茶摘み」



地元の伝統的な産業を知り、地域と触れ合う勤労体験授業として、学校茶摘みが5月14日から23日にかけて行われました。茶摘みを体験したのは、西尾地区の6つの中学校の生徒約3,300人と、西野町小学校の4～6年生の児童約120人。茶葉を入れる籠を手に、黒い覆いが被った茶園の中に入り、新緑の新芽を丁寧に摘み取っていました。子どもたちは、おのおので摘む量の目標を掲げ、その目標を達成するため、黙々と手を動かしていました。

そのほか、津平小学校では親子で、鶴城小学校では4年生児童がそれぞれ茶摘みを体験しました。



命

の大切さと温かさ 赤ちゃんふれあい体験授業

赤ちゃんふれあい体験授業が5月19日から6日間、吉良中学校で行われました。赤ちゃんとのふれあいを通して、命の大切さや温かさを学び、自分も大切に育てられたことを知らせてもらおうと家庭科の一環として開かれたもので、同校2年生230人が参加しました。生徒たちは、生後1か月～1歳2か月の赤ちゃんを抱っこし、初めは緊張の様子でしたが、慣れてくると優しくあやし、一緒に笑みを浮かべていました。また、赤ちゃんの母親の出産と子育てでの苦労や喜びの話に聞き入っていました。



修

了証を目指し、習い学ぼう！ 一色町公民館講座「子ども大学」

小・中学生を対象とした子ども大学が5月31日、一色町公民館で行われました。この日は手芸と茶道の講座が行われ、手芸ではパウダーアートに挑戦していました。



パウダーアートは、砂より細かいカラフルな粉で作る粉絵で、受講した子どもたちは「色を付けるのが楽しかった」と大満足。また、茶道では「真」、「行」、「草」の3種類のお辞儀や座り方、立ち上がり方などの作法を学んでいました。手芸は全5回、茶道は全15回で行われ、いずれの講座も7割以上の出席で修了証が交付されます。



5/10・11 第54回春の西尾バラ展



道の駅にしお岡ノ山で開催。丹念に育てられた色とりどりのバラが展示され、来場者を魅了していました。

5/16 伝想茶屋リニューアル

地元食材を使用した弁当や抹茶スイーツ、抹茶体験などが楽しめる場としてリニューアルしました。



5/29 佐久島歩け歩け 海原三里

一色港と河和港（美浜町）から合わせて約200人が参加し、春の佐久島を巡りました。今年度は12月と27年2月にも開催。ぜひ、ご参加ください。



5/29 県内唯一の少年防犯隊 津平校区少年防犯隊結成式



半世紀以上の伝統がある防犯隊が今年も結成されました。農繁期の間、児童らは防犯旗を掲げて登下校します。

6/3 熊丸みつ子さんと遊ぼう

中央体育館で行われ、手遊びや体を使った遊びで、親も子どもも笑顔で楽しく遊びました。



今月の表紙

三河一色うなぎまつりで、ある意味で一番の盛り上がりを見せていたうなぎつかみ大会。追う小学生も必死ですが、逃げるうなぎはもっと必死。水しぶきをあげながら悪戦苦闘する10人と約25匹の姿に、プールを取り囲む大人たちも思わず歓声を上げていました。

編集 雑記

今号の「表紙」と「まちの話題」に掲載した「三河一色うなぎまつり」の取材に行ってきました。2日目の8日は、前日の雨模様と打って変わり、朝から晴天に恵まれました。駐車場に着いてびっくりしたのは、あの広大な駐車場がほぼ満車になっていたからです。これも年々まつりの知名度が上がっているからなのかなと思うと、うれしい限りです。これから夏に向けて数々のイベントが目白押しです。皆さまのお越しをお待ちしています。（新）

乗って残そう にしがま線 はず夢ウォークと春の幡豆・友引市

第27回ははず夢ウォークが6月1日、蒲郡市西浦町から西尾市東幡豆町・寺部町までの海岸線をコースに行われました。名鉄西浦駅をスタートに、参加者はヨット・クルーザー・



漁船が停泊する港や、前島・沖島・梶島が浮かぶ三河湾などを眺めながらウォーキングを楽しみました。ゴールの西幡豆駅の周辺では、春の幡豆・友引市が開催され、たくさんの人々にぎわっていました。



次回のはず夢ウォークは、秋の幡豆・友引市の開催に合わせて10月5日(日)に行います。名鉄電車に乗って、ぜひご参加ください。

お目当てのうなぎ井で舌鼓 第6回三河一色うなぎまつり

三河一色うなぎまつりが6月7日・8日の両日、一色さかな広場で開催されました。会場では、うなぎ井をはじめ、蒲焼や白焼を求める来場者で長蛇の列。他にも地元の特産品であるえびせんべい、きゅうり、西尾産のお茶、地酒などが即売されました。体験コーナーでは、うなぎつかみ大会をはじめ、えびせんべい手焼き体験、うなぎ蒲焼体験が行われ、特にうなぎつかみ大会では、大勢の小学生が参加し、一生懸命にうなぎを追いかけて、大きな歓声が上がっていました。



▲好評のえびせんべい手焼き体験



▲うなぎ井をやっと手にした人々

体験コーナーでは、うなぎつかみ大会をはじめ、えびせんべい手焼き体験、うなぎ蒲焼体験が行われ、特にうなぎつかみ大会では、大勢の小学生が参加し、一生懸命にうなぎを追いかけて、大きな歓声が上がっていました。ステージでは、幼稚園児の歌や和太鼓演奏をはじめ、「うなぎ大使」に任命されたつボイノリオさんらの司会で盛り上がり上がっていました。